

令和8年4月24日

## 「町並み×陶芸 今井政之 土の造形美」の展示について

### 1 概要

展示会の会場となるこの旧宅は、頼山陽の祖父、頼惟清が紺屋(こうや・染物屋)を営んだ場所であり、江戸中期の建築が残されています。

今展では、陶藝家・今井政之作品の代表的な技法である、素地に文様を彫り込み、広い面に色土を嵌め込む「面象嵌(めんぞうがん)」の大皿をはじめとした作品を展示するほか、水指、香炉などの茶道具を初公開します。歴史的風情の漂う空間で、土の造形が織り成す多彩な陶芸作品をお楽しみいただけます。

### 2 開催期間等(別紙参照)

- ・ 期間 令和8年5月2日(土)から5月6日(水)
- ・ 場所 頼惟清旧宅(広島県竹原市本町3丁目12-21)
- ・ 開館時間 9:30~16:30
- ・ 観覧料 無料

問い合わせ

竹原市教育委員会 文化生涯学習課 文化財保護係 担当：松浦  
TEL0846-22-2328 FAX0846-22-8460

元氣と笑顔が織り成す 暮らし誇らし、竹原市。

# 町並み × 陶芸 今井政之 土の造形美



作品：今井政之《象嵌彩窯変皐月水指》竹原市所蔵

今展は、たけはら町並み保存地区にある<sup>らいただすが</sup>頼惟清旧宅で今井政之の陶芸作品を展示する初めての試みです。会場となるこの旧宅は、頼山陽の祖父、頼惟清が<sup>こうや</sup>紺屋(染物屋)を営んだ場所であり、江戸中期の建築が残されています。

今展では、陶藝家・今井政之作品の代表的な技法である、素地に文様を彫り込み、広い面に色土を嵌め込む「<sup>めんぞうがん</sup>面象嵌」の大皿をはじめとした作品を展示するほか、水指・香炉などの茶道具を初公開します。歴史的風情の漂う空間で、土の造形が織り成す多彩な陶芸作品をお楽しみください。

会 期

令和8年5月2日(土) ▶ 5月6日(水)

開館時間

9:30 ~ 16:30

観 覧 料

無 料

会 場

<sup>らいただすが</sup>頼惟清旧宅 (広島県竹原市本町3丁目 12-21)

主 催

竹原市教育委員会

問い合わせ

竹原市教育委員会 文化生涯学習課 TEL. 0846-22-2328

受付時間：8:30-17:00 (平日)